

保育おおさか

平成18年3月1日 第367号

大阪府社会福祉協議会・保育部会

☎ 06-6762-9001 Fax 06-6768-2426

多様な保育ニーズに対応

大阪府は、2月20日に、平成18年度当初予算案を発表した。保育関係予算の概要は下記のとおり。
 なお、児童関係予算では、児童虐待防止対策に力を入れるとし、相談体制の整備や児童虐待発生予防システムの構築などに取り組んでいく。

事業名	事業費	事業内容の説明
多様な保育サービスの充実 (1)保育所運営費補助金	4億6,427万6千円 29億 510万3千円	多様化する保育需要に対応した保育内容の充実を図るため、一時保育などの保育事業などを実施する市町村に対し、助成する。 ・補助率 国・府・市町村 各1/3
(2)送迎保育ステーション事業	1,027万4千円 886万6千円	送迎保育ステーションを利便性の高い場所に設置し、空き保育所への送迎などを実施する市町村に対し助成。 ・補助率 国・府・市町村 各1/3
地域における子育て支援の推進 (1)家庭支援推進保育所事業	4,780万8千円 1億 81万2千円	ひきこもりがちな家庭や家庭環境に配慮を要する入所児童及びその家庭を対象に、家庭訪問や出前の育児相談・親子教室の実施など保育所機能の地域展開を実施する保育所に対し助成。 ・補助率 府・市町村 各1/2 ※従来の国庫補助事業分は平成17年度から次世代育成支援対策交付金に変更。
(2)子育て支援保育士事業	2億7,200万円 1億 880万円	在宅の子育て家庭に対する支援が推進されるよう、子育て支援保育士による地域の親子などの子育ち・子育て支援の活性化を図る民間保育所に対し助成。 ・対象：民間保育所 ・補助額：1保育所あたり 年1,600,000円 ・補助率：府・法人 各1/2
(3)地域子育て支援センター事業補助金	3億 695万2千円 3億1,704万5千円	保育所などにおいて育児相談、子育てサークルの支援などを行う地域子育て支援センター事業を実施する市町村に対し助成。 ・補助率 国・府・市町村 各1/3
多様な保育施策の推進等 (1)認可外保育施設の認可化の促進事業	600万円 266万6千円	認可外保育施設の認可保育所への移行準備の支援や認可にあたっての環境の改善に対し、必要な経費を助成。 ・補助予定か所数 1か所 ・補助基準額 1か所あたり 認可化移行促進事業 200万円 認可化移行環境改善事業 700万円 ・補助率 国・府・市町村 各1/3
(2)市町村児童保護費負担金(保育所)	53億4,138万2千円 47億2,067万4千円	市町村長が児童福祉法の規定により、民間保育所に入所させた児童の保育の実施に係る費用を府が負担金として負担する。 ・負担割合 国1/2 府・市町村 各1/4

大阪府

平成18年度予算

上段：平成18年度当初 下段：平成17年度当初

みなさんは、プロジェクトアドベンチャー（以下PAと略）という教育手法をご存知でしょうか？私は、昨年秋研修でこのPAを体験したのですが、一言では言い尽くせないとても楽しく、面白いものだったので少し紹介させていただきます。

元々アメリカが発祥の地で、学校教育・社内教育・不登校者更正などで注目され始め、冒険教育・野外教育とも呼ばれ、自ら体を使って体験し、グループで問題・難題を解決していくき人間関係・信頼関係・自己自身を高めていくというものです。

具体的には、「フルバリュウコントラクト」↓お互いの人格を最大限に尊重する。「チャレンジバイチョイス」↓人からは何も強制されない。という精神のもと、様々なゲームやエレメントと呼ばれる障害物？で擬似冒険体験をしながら当初の目標をグループ・個人で達成していくというものです。興味を湧いた方は一度検索をかけて詳しく調べてみてください。



みなさんは、プロジェクトアドベンチャー（以下PAと略）という教育手法をご存知でしょうか？私は、昨年秋研修でこのPAを体験したのですが、一言では言い尽くせないとても楽しく、面白いものだったので少し紹介させていただきます。

平成17年度 府外園長研修

名画の奥深さを感じる

徳島・大塚国際美術館

今年の府外園長研修は、後世に残る歴史的名画を鑑賞し、子どもたちの情操教育に役立つ研修会を、という堺ブロックの企画で、徳島県鳴門市にある大塚国際美術館を訪れた。

初日は、宿泊会場に到着後、間もなく研修会となった。門谷副部長からの挨拶に引き続き講演1に入る。講師は2日目の訪問先でもある大塚国際美術館の平田雅男学芸室長。「今だから話せる大塚国際美術館裏話」というテーマでお話しをいただいた。



平田学芸室長

後世に伝えられる名画を

世界初の陶板美術館として誕生した大塚国際美術館。なぜ本物でなく陶板なのか、その理由は意外であった。

「どんな名画であっても時間がたてば朽ち果てるが、



システィーナ・ホールではミケランジェロの作品を再現

対に許可されないそうである。材質の違う陶板だからこそできた業といえる。

美術館建設の苦労話に始まり、作品の解説を交えての講義の中で、絵の鑑賞方法にも少し触れられた。

「落穂ひろい」の一枚の絵からでも、当時の時代背景、経済状況、身分階級、服飾

に至るまで多くのことを知ることが出来ます。最近では、西洋美術の勉強だけでなく、服飾を勉強する学生なども訪れます」という話に絵画の奥深さを感じた。

講演Ⅱは大阪府健康福祉部児童家庭室施設課の新生隆信総括課長補佐と堺市健康福祉局の理事兼子ども部

長、井口利喜夫氏からそれぞれ「保育行政について」お話をいただいた。

今後の対応を検討

新生氏からは①運営費の

弾力運用について②総合施設についての2点に絞って話があった。

①運営費を弾力運用するためには、第三者評価を受けることが条件であるが、評価が間に合わないのが現状とされている。そのため、法人において苦情解決シス

引続き井口氏が堺市の現状報告と待機児解消策について話された。



井口理事

政令指定都市に向けて準備すすめる

来年度の保育所申込が締め切られたが、申込者数が昨年より減少した。このこ

とから、要保育率も現状が上限ではないかと推測される。17年4月に752人で

あった待機児数が18年4月には大幅に削減できる見通



新生総括課長補佐

テムが構築されていれば、弾力運用を認める旨の通知をおこなった。また、国からは毎年評価を受けることとされているが、これも毎年受けるには評価側の絶対数が足りず、物理的に難しい。今後規制緩和の中で、施設が自助作用として運営

しである。しかし、待機児が無くなる訳ではないので、今後は現状の待機児を3年間で解消するという昨年来の市長の公約実現にむけてさらに準備を進めていきたい。

また、待機児解消の一環として幼稚園の利用も視野に入れ、検討しているとのこと、4月から政令指定都市へ移行するにあたっての意気込みを感じさせる話であった。

翌日は、大塚国際美術館を訪問し、学芸員2人に説明を受け、鑑賞して回った。フェルメールの絵の前では平田氏から「皆さんはどのように絵を見られますか。

努力をしていくことを考慮して今後の対応を検討していくとのことだった。

②については、まだまだ不明なところも多いが、今後、幼稚園の動き、政府の少子化対策の動きにも注意をしていかなければならない。今まで子どもの育ちをしつかり考えてきた保育園の実績を評価していただいたうえで、今後も引き続きお願いします。と締められました。

多分、多くの方は先に題名に目がいきがちではないでしょうか。題名を先に見てしまうと先入観がついてしまうために、私はまず絵から色々な想像を膨らませて、それから題を見て楽しみたいです」と再びお話ししていただきました。

館内にはダ・ビンチの「最後の晩餐」が修復前、修復後と同時に見ることが出来るなど、絵画が全部で1074点も。1点につき1分間で観て回ったとしても18時間あまりを要する。とても1回ではみきれないそのスケールの大きさに、はなはだ脱帽の研修となった。(保育園平和の園N・S)

対談・落語医者の 保育うだうだ話 子どもは育つ

今月は、先月に引き続き北畑先生と水崎編集委員長の対談をご紹介します。連載の最後集に、今の子どもを教育と、生きる力や価値観を子どもたちの心に育てられる保育士について話していただきました。



北畑先生



老朽改築を終えて

泉佐野市
清和保育園

園舎の老朽化が目立ち始めた頃、いつ起こるか知れない災害や地震に不安を感じ

じ、子どもたちのため、「より安全な環境の中で保育を」と思い、園舎の建て替えを決意しました。

しかし、計画を立て始めたときから、問題が次々と出てきました。わが園は、最寄り駅から徒歩5分のところにあるのですが、進入路は私道の袋小路で、敷地にまったく余裕がありません

ん。仮園舎用地を近隣で探さなければならぬなど、建築許可がすぐおりないという現実が突きつけられました。それらを解決し、建て替え申請を出すまでに、2年ほどを要しました。府・市の支援も受け、建て替え事業が始まってから、仮園舎・新園舎両用地から、埋蔵文化財調査で史



跡が見つかり、調査終了まで建設工事が中断してしまいました。そのため、仮園

舎の着工も遅れることが余儀なくされました。

当初の予定では、その年の卒園式は新園舎のホールでと楽しみにしていたのですが、結局仮園舎での卒園式となってしまいました。その後、建築に携わってくださる方が休日を返上し、新園舎建築に力を注いでくださったおかげで、平成17年6月末に新園舎が完成しました。7月には引越しも完了し、保育を開始。引越

し後も子どもたちにとって、より安全な保育室となるように細かい部分を調整し、9月10日に竣工式を執り行いました。近隣の方にも新園舎を披露し、ともに祝っていたできました。

今後は、新園舎に新たにできた地域子育て支援室や一時保育室、絵本コーナーなどを活用し、より地域に根ざした保育園を目指して努力していきたいと願っています。

北畑：青少年研究所というところが2002年に中

学生・高校生を対象にアンケート調査をしました。その中に、「自分はダメな人間だと思いませんか」という質問があったんですが、その質問に「そう思う」と答えたのが30%、「まあそう思う」と回答

したのが43%で、日本の子どもたちの4人に3人は「自分はダメだ」とい

水崎：多いですねえ。

北畑：多いでしょう。そ

で、アメリカでは両方合わせて48%、中国では37%なんですよ。

水崎：日本の青少年は自信がないんですね。

北畑：そうですね。日本の

子どもたちは「あなたはダメです」「君はここが不得手だね」と育てられ、教育されてきたからだと思

うんですが、水崎：今、問題になっ

てる、子どもたちの学力や意欲の低下なども、結局は「ダメだ」「ダメだ」と言われてきた結果からくる自信のなさの表われ

北畑：きつとそうだと思います。それと、もうひとつ、大人が子どもたちに教

えすぎているのではな

いかと、わたしは思うんです。水崎：教えすぎるから、自分から求めないで「受身」になっ

てしまっ、意欲

北畑：そうなんです。水崎：これも少子化の弊害

かも知れませんね。昔は教えたくても、子どもは多いし、家事も忙しか

かったし。それが逆に子どもたちの自主性を育てていたのですね。そう考

えると保育園で保育士さんたちはどうすればいいのでしょうか。北畑：わたしの考えでは、

保育士さんの一番の資質

は子どもに遊んでもらえることだと考えています。子どもを遊ばせてやるの

ではなく、どれだけ子どもに遊んでもらえるか。水崎：それは、かえって難しいですね。こうすれば

いいというのがなくて、北畑：難しくないですよ。

楽しいお姉さんの顔と、キリッとした保育士さんの顔を使い分けるのが難

しいと思うかもしれませんが、そんなことは、子どもはちゃんと分かっています。子どものそのよ

うな能力はすごいんですから。水崎：子ども同士で育ちあ

う「脇役」ということですか。

北畑：まさに、そのとおりです。むつかしくいえば「触媒」というか。水崎：結論としては、子ど

も同士で育ちあうのを手伝うのが保育士の仕事。北畑：そうですね。今の子

育てを見ていますと、口を出し過ぎ、教え過ぎ、「いい子」を求め過ぎ、その結果、「自分はダメだ」と思う子どもが育っているのですから。水崎：最後に、お母さんに一言だけアドバイスを。北畑：子どもの育つ力を信じて、条件付きでなく、

「as a whole」(全部、丸ごと)の形で、笑顔で子どもを抱きしめてあげてください。水崎：やっぱり、最後はいつもの笑顔とスキンシップにもどりますね。北畑：そうですね。いつの時

代でもこれが子育ての王道だと信じていますから。水崎：そうですね。今の子

ブロックだより

保護者と信頼関係を



北大阪ブロック・保育士研修会

ラポール枚方で1月26日、
佛教大学の丸山美和子助教
授を迎え、北大阪ブロック

の保育士研修が行われた。
「保育士の保護者対応に
ついて」という内容に13
4人が集まり、保護者との
信頼関係を築く難しさを感じ
る昨今の関心の深さをう
かがわせた。

保育士の役割は、入所児
童の保育はもとより、保護
者への保育に関する指導や
相談などであり、保護者を
理解する努力をすることの
大切さを学んだ。
具体的には、相談を受け

た時はチャンスと思い、保
護者の話をまずよく聴くこ
と。そして、どうしてそう
思ったかを尋ね、保護者に
はどんな葛藤があるのかを
知る。表面上の言葉で判断
せず、根底には何があるか
を探ること。
助言する時は、「がんばつ
て」と抽象的に励まさない。



丸山美和子助教授

保育園をたずねて

337

高槻市

高槻あいわ保育園

JR高槻駅北側のビル、
アクトアモール3階に高槻
あいわ保育園があります。
定員120人、床面積13
81㎡で、平成16年4月に
開園されました。
施設内は木のぬくもりが
伝わるよう工夫され、ビルの
無機質な印象が和らいで
います。2階には高槻あい
わ児童館があります。
園庭は別の場所にあるた
め、徒歩や園バス(通称ネ
コバス)を使って出かけて



います。また、自然とのふ
れあいを求めて、しばしば
園バスで遠出をしたりして
おられます。年長児は、摂
津峡を環境教育の基地とし、
四季を通じた活動「自然を
愛そう・ちきゅうつ子クラ
ブ」を実践しておられます。
市外の公園や雨の日のド
ライブ、高齢者施設訪問な
ど、園バスは子どもたちに
さまざまな場を運んでくれ
ているようです。

これからの 保育園を 考える

河内ブロック園長研修会

「大丈夫」と無責任に言わ
ない。「経験不足・愛情不
足」と安易に判断しない、
などなど。
多くの事例に基づいた、
わかりやすく中身の濃い研
修であり、今後の保育に繋
げたいと感じる研修であっ
た。
(ギンガ保育園 M・M)

東大阪・八尾合同園長研
修会が平成18年2月16日
(木)、信貴山「十三屋」で
開催された。
白鳳女子短期大学学長の
松本伸司氏、同教授嶋田健
男氏を迎え、「これからの
私学」というテーマに沿っ
て松本氏から短期大学設立
までのエピソードや現状な
どを講演いただいた。
少子化に伴い、それまで
450校あった短期大学は、
現在330校に減少。その
6割が定員割れを起こして
いる中で、定員よりも応募



和やかな研修会となった

者数が多かったのは、今年
度、白鳳短期大学一校だけ
であった。
「短期大学冬の時代」と
いう中で、これほど多くの
保護者や学生に支持されて
いる理由は、創立当初より
元気のある短大を目指し、
改革・改善をおこなってき
たからである。多数の他の

あ
こ
の
人
あ
春三月、春はあらゆる
ものを芽吹かせる。私た
ち保育部会の水野治男さ
んは、知る人ぞ知る、
「蘭」育ての名人である。
園庭の一角に
は5坪程の温
室があり、季
節毎に今か今
かと出番を待
つ鉢が整然と
並んでいる。ある時は叙
熱を受けた方への祝事と
して、またあるときは新
郎新婦の門出を祝うブー
ケやコサージュとして、
そこに集う人々の心を和ま
せてくれる。
この蘭を上手に育てるに
は、根気や知識はもちろん
だが、一番大切なのは愛情
を注ぐことだ、
と聞いたことが
ある。それは真
に子育て、保育
と同義である。
今年は戌年、

学校を訪問見学し、今まで
画一的になっていた古い体
制をどんどん変えていき、
学生のニーズや保護者のニ
ーズに合わせ、学生に密着し
た指導をおこなってきたか
らという松本氏の言葉には、
ますます少子化が叫ばれる
中、これからの保育園の運
営方法や方針に通じるもの
があった。
(ゆめの子保育園 Y・M)

発行所
大阪府中央区中寺1丁目1-54
大阪府社会福祉協議会
保育部会
TEL (06) 6762-9001
発行人 男 勝
編集人 永 水
永 水